

第八回

〜薩摩編〜

薩摩から 日本を 変えよう

スポーツで薩摩とココロを元気に

日時

令和4年9月23日(金)

開場:12:00 開会:13:00 閉会:15:30

会場

みなみホール

〒890-8603

鹿児島市与次郎1-9-33 南日本新聞会館 4F



鹿児島市関東交友会
Kagoshima-shi Kanto Kouyu-kai

ご挨拶



鹿児島市関東交友会 会長

重信 真一

鹿児島の皆様、お久しぶりでございます。

鹿児島市関東交友会主催の「薩摩から日本を変えよう」を主題とするシンポジウムは長引くコロナ禍により三年ぶりの開催となりました。

今日ここに無事に八回目を迎えることが出来たのも偏に皆様方のご支援、ご協力によるものと主催者一同感謝申し上げます、心よりお礼申し上げます。

地元・鹿児島でのシンポジウム開催は我々会員の大きな励みとなっております。

元号が平成から令和に移りましてから、日本のみならず世界で猛威を振るってきたコロナウイルス。そして11年前には我が国を未曾有の大震災が襲い、その後も「経験したことのないような」と形容される災害が全国で多発してきました。そのような中で復興のために尽力される方々やコロナ禍での医療従事者の献身的な姿は我々多くの人を勇気づけてきました。そして昨年には一年遅れのオリンピック・パラリンピックが東京で開催され、選手の皆さんの頑張りに更に勇気と希望をもらいました。

今回のシンポジウムのテーマは「スポーツで薩摩とココロを元気に」です。

スポーツが何故人々に勇気や希望を与えるのでしょうか。目的に向かって努力する姿が感動を与えるのかもしれませんが、今年、ご逝去されました稲盛和夫氏にこんな言葉があります。「神様がこいつはこれだけ努力してるんだから何とかしてやらなくては、とっていただけるくらい努力しなきゃいかん」

11月にはサッカーワールドカップ、来年にはラグビーのワールドカップが開催されます。

今回はWBO世界ミニマム級チャンピオンの谷口将隆氏に講演をお願いいたしました。またパネルディスカッションではラグビー界から長年ラグビーの振興に携わってきた方々をお招きし「学生ラグビーを通じた社会に貢献する人材の輩出と環境づくり」をテーマにお話を伺います。

薩摩の先人たちは世の為人の為に尽くす熱意をもち日本の為に働いてきました。

いま、世界では戦争という現実を目にする若い世代がいます。交友会の会員も若い世代が活躍しており、今日お集まりいただいた皆様と一緒にこれからの日本の未来、しいては世界の未来に薩摩の歴史や伝統を通じて日本人としての在り方を発信して行こうではありませんか。

今回のシンポジウムがその一助となれば、この上ない喜びでございます。

本日はご参加を頂き誠に有難うございます。心よりお礼申し上げます。

ご挨拶



鹿児島市長

下鶴 隆央

シンポジウム「薩摩から日本を変えよう ～薩摩編」が、鹿児島市関東交友会主催により、3年ぶりに開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

皆様方には、郷土への熱い想いを胸に各界でご活躍されておられますことに深く敬意を表しますとともに、日頃から鹿児島市政の各方面にわたり、温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、鹿児島では、いよいよ来年に迫りました「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の開催を控え、スポーツに対する市民の関心が益々高まりを見せており、本市といたしましても、大会への機運醸成はもとより、スポーツを通じて人が行き交う、活力あるまちづくりをさらに進めてまいりたいと考えております。

このような中、『スポーツで薩摩とココロを元気に』をテーマとしたシンポジウムが開催されますことは、本市が目指すスポーツを生かしたまちづくりに寄与するものであり、時宜を得た誠に意義深いものと存じます。

本シンポジウムが、夢や感動を与えるスポーツの力を広く周知するとともに、コロナ禍で沈みがちな鹿児島に元気を取り戻す契機となりますことを大いに期待しております。

結びに、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な制約がある中、本シンポジウムの開催にご尽力されました関係の皆様へ深く敬意を表しますとともに、鹿児島市関東交友会の限りないご発展と、会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



鹿児島市議会
議長

川越 桂路

鹿児島市関東交友会主催によるシンポジウム「薩摩から日本を変えよう ～薩摩編」が「スポーツで薩摩とココロを元気に」をテーマに掲げ、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては日頃より、郷土を愛する熱い気持ちと高い志を持って、鹿児島の発展のため、様々な分野においてご尽力を賜っておりますことに衷心より感謝申し上げます。

現在、コロナ禍により、市民生活や経済活動は甚大な影響を受けておりますが、このような時こそ、人々に夢や感動、そして勇気を与えるスポーツの持つ力に着目し、その力で社会や経済の活性化を図ることは素晴らしい取り組みであると考えます。

また、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」を来年に控えた鹿児島において、スポーツをテーマに人材育成や地域振興などについて考えますことは、これからの鹿児島の未来を創っていく上で、大変意義深いものであります。

新しい時代を切り拓いた薩摩の先達の教えを継承し、鹿児島から日本を変えていこうとする皆様方の活動によって、私どもは大きく勇気づけられておりますので、これからもその活動がさらに大きく展開されますことを期待いたしております。

結びに、本シンポジウムのご盛会と併せまして、鹿児島市関東交友会の今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

ご挨拶



鹿児島市教育長
原之園 哲哉

このたび、鹿児島市関東交友会主催のシンポジウムが、地元鹿児島市で盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

皆様におかれましては、『薩摩から日本人の誇りを取り戻そう』のスローガンのもと、鹿児島の良き伝統と文化を次世代に継承していくことを目的として、薩摩独特の教育制度である「郷中教育」や「日新公いろは歌」から受け継がれた薩摩特有の教えをもとに、日頃から青少年の健全育成や文化の伝承等、多方面からご尽力を賜っておりますことに感謝申し上げますとともに、心から敬意を表します。

さて、鹿児島県は2023年に「燃ゆる感動かごしま国体」・「燃ゆる感動かごしま大会」を開催します。この大会の趣旨を、「世界有数の活火山である桜島や明治維新を成し遂げた偉人に象徴される熱く情熱的な鹿児島。アスリート達の熱気あふれるパフォーマンスや県民の心のこもったおもてなしが、熱く燃えるような感動を呼び起こす国体を目指します。」と掲げております。

今回のシンポジウムが、「スポーツで薩摩とココロを元気に」と銘打ち開催されることは、2023年の大会に向け大きな活力を与えてくれるに違いないと感じるところです。

本市教育委員会においても、薩摩の先人が築いてきた歴史や文化に誇りを持ち、これからの時代に必要な生き抜く力を養い、心身ともにたくましく、学び続ける人材を社会全体で育成してまいりたいと考えておりますので、皆様方にはより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今回のシンポジウムが大きな成果のもとに終了するとともに、鹿児島市関東交友会のますますのご発展、会員の皆様のご健勝を心からお祈りいたします。



公益社団法人
三州倶楽部
会長
横田 捷宏

鹿児島市関東交友会の第8回シンポジウムが同市で3年振りに盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

ご案内によりますと貴交友会は平成6年に谷村昭一氏を会長として発会したとのこと。谷村氏には私自身も鹿児島及び霞が関の大先輩として永年公私にわたりお世話になりました。渋谷・鹿児島おはら祭も貴会が中心になって平成10年にスタートしたのですが、コロナ禍の中本年5月15日に開催された第25回大会には、マスク姿ながら32連が参加し、鹿児島市連の先頭に下鶴市長が踊っておられたのが印象深く残っています。

今回のシンポジウムも「薩摩から日本を変えよう 薩摩編」をタイトルとして掲げておられ、貴会がその発会時から目指す一貫した志に感銘を受ける次第です。現会長の重信眞一氏は三州倶楽部において理事・産業振興委員長の重職を務めておられますが、交友会の会員始めシンポジウム参加の皆様におかれましても、引き続き当倶楽部の活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、鹿児島市関東交友会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。

ご挨拶



鹿児島商工会議所
会頭

岩崎 芳太郎

今回で8回目を迎えたシンポジウム「薩摩から日本を変えよう～薩摩編」の開催を心よりお慶び申し上げます。

鹿児島市関東交友会の皆様におかれましては、かねてより、郷土鹿児島の先人たちの教えや偉業の伝承と次世代を担う若者の育成に情熱をもってご尽力されておられますことに、心から敬意を表します。

さて、ご承知の通り、今年は3年ぶりに行動制限のないお盆や夏休みとなり、多くの方々が久しぶりに故郷へ帰省されたことと存じます。今後、観光需要の回復や、経済活動が活性化することを切望しておりますが、新型コロナウイルス感染症の変異株による感染拡大は続いており、予断を許さない状況です。

コロナ禍の3年間で、鹿児島の基幹産業である観光関連産業は危機的状況が続いております。当商工会議所では観光関連産業の再生・復活を目指し、各事業者の事業継続のための直接救済策や需要喚起策等が確実に実行されるよう、国や自治体に向けて声を上げて参ります。

また、私ども鹿児島商工会議所でも、まちづくりや人材育成など次世代のために、誇れるレガシーの継承を目指して、今後とも様々な事業を展開して参りますので、尚一層のご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆ではありますが、鹿児島市関東交友会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝・ご活躍を心からお祈り申し上げます。

ご紹介



来賓ご挨拶

島津 義秀

加治木島津家
第13代当主

昭和39年（1964）大阪府生まれ。小学校2年生の時、父親の仕事の転勤に伴い上京。

大学入学時に鹿児島市内で薩摩琵琶弾奏者の川野虎男師と邂逅、即入門。同時期に幻の竹笛「天吹（てんぷく）」の最後の伝承者、白尾國利師に入門、また薩摩の秘剣「野太刀自顕流（通称：薬丸流）」共研舎道場にて伊藤政夫師に入門。

戦後途絶えかけていた、薩摩土風の根源である3つの嗜みを習得するため、東京から休みを利用して鹿児島まで通い始めた。

大学卒業と同時に鹿児島へ移住し、島津家本家が事業を営む島津興業へ入社し、その傍ら研鑽を続ける。

平成5年（1993）先祖である戦国武将、島津家第17代太守義弘公を祀る精矛神社（くわしほこじんじゃ）宮司に就任。

平成12年（2000）途絶えていた青少年健全育成現場「青雲舎」をOB3名で復興。天吹、自顕流の研鑽指導力を注ぐ。

〔略歴〕

鹿児島県立短期大学、鹿児島国際大学非常勤講師

鹿児島県警察学校外部講師

鹿児島県ユニセフ協会初代会長

加治木町文化協会会長

ご紹介



来賓ご挨拶

島津 公保

株式会社島津興業
取締役相談役
南九州クリーン
エネルギー株式会社
代表取締役社長

生年月日 昭和25年 東京都生まれ
学 歴 慶應義塾大学大学院修士課程修了 (管理工学専攻)
職 歴 昭和50年4月 三菱電機株式会社入社
昭和63年7月 三菱電機株式会社退職
平成 元年4月 株式会社島津興業入社 企画部長
平成11年6月 株式会社島津興業 代表取締役副社長就任
平成13年4月 株式会社島津興業 代表取締役社長就任
平成15年7月 南九州クリーンエネルギー株式会社
代表取締役社長就任
平成19年6月 島津興業の社長を退任後、副会長、顧問を経て
平成27年6月 島津興業の取締役相談役に就任

島津興業入社後、薩摩切子の販売、製造の責任者を経て、島津興業の副社長、社長に就任し、島津の歴史を守り、活かした観光事業を推進すると共に、鹿児島県の歴史・文化価値の向上に努めてきた。

平成11年から集成館事業の再評価としての「薩摩ルネッサンス事業」を推進し、平成27年に集成館遺産を含めた8県11市の産業遺産が「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録されたが、その登録実現に尽力した

また、早くから地元資本による風力発電会社を立ち上げ、脱炭素社会に向けた事業活動にも取り組んでいる。

現在は、県立美術館設立をはじめ、文化立県鹿児島を目指して様々な活動中

主な社外加入団体、役員・委員ほか (現職)

平成13年 6月～	鹿児島商工会議所 (議員)	監 事
平成15年 4月～	鹿児島県観光誘致促進協議会	理 事
平成19年10月～	鹿児島県教育委員会	教育委員
平成21年 6月～	鹿児島県観光立県推進会議	委 員
平成25年10月～	(一財) 産業遺産国民会議	理 事
平成30年10月～	鹿児島日英協会	会 長

(歴任ほか)

平成9年～26年	鹿児島県観光連盟	理事
平成9年～26年	鹿児島観光コンベンション協会	理事・副理事長
平成16年～18年	産業観光推進会議委員 (日本観光協会)	
平成19年～20年	地域中小企業サポーター (経済産業省)	
平成19年～25年	鹿児島商工会議所副会頭	
平成19年～25年	日本商工会議所観光専門委員会 委員/共同代表(22年～)	
平成20年～27年	鹿児島県教育委員長	
平成27年～29年	鹿児島経済同友会副代表幹事	

(令和4年5月末日)

ご紹介



シンポジウムにおける
総評 / 閉会の辞

塩田 康一

鹿児島県知事
鹿児島市関東交友会
副会長

〔略歴〕

昭和 40 年 10 月 鹿児島県鹿児島市生まれ
昭和 63 年 3 月 東京大学法学部卒業
昭和 63 年 4 月 通商産業省入省 熊本国税局人吉税務署長、在イタリア日本国大使館一等書記官、経済産業省大臣官房審議官などを歴任
平成 30 年 6 月 九州経済産業局長
令和元年 12 月 経済産業省退官
令和 2 年 7 月 鹿児島県知事就任

本日は、第 8 回鹿児島市関東交友会主催の「薩摩から日本を変えよう」に御出席いただき、誠にありがとうございます。

今後も鹿児島と関東の絆を深めていきましょう。



式次第

薩摩から日本を変えよう！～薩摩編～

日 時：開会 13:00
閉会 15:30
会 場：みなみホール（南日本新聞会館4F）
総合司会：柳 佐知

■イベントプログラム

開会の辞	重信 眞一	鹿児島市関東交友会 会長
来賓挨拶	下鶴 隆央	鹿児島市長
	川越 桂路	鹿児島市議会議長
	原之園 哲哉	鹿児島市教育委員会 教育長
	淵本 逸雄	鹿児島商工会議所 副会頭
	島津 公保	株式会社島津興業 取締役相談役
	島津 義秀	加治木島津家第13代当主
来賓紹介	本日も来賓の方々ご紹介、祝電紹介	
パネルディスカッション		
コーディネーター	柳 佐知	
パネラー	相良 南海夫	
	渡辺 丈	
	富田 昌浩	
	高田 弘信	
写真撮影／サイン会	相良 南海夫	
特別インタビュー講演会	谷口 将隆（WBO世界ミニマム級チャンピオン）	
閉会の辞	塩田 康一	鹿児島県知事
写真撮影／サイン会	谷口 将隆（WBO世界ミニマム級チャンピオン）	

講演・パネルディスカッション

パネリスト



相良 南海夫 氏

(早稲田大学ラグビー蹴球部 前監督)



渡辺 丈 氏

(鹿児島県ラグビーフットボール協会 会長)



富田 昌浩 氏

(鹿児島実業高等学校ラグビー部 監督)



高田 弘信 氏

(鹿児島県観光・文化スポーツ部スポーツ振興課 課長)

特別インタビュー講演会



谷口 将隆 氏

(WBO 世界ミニマム級チャンピオン)

<総合司会 / 進行>



柳 佐知 氏 (フリーアナウンサー)

鹿児島市生まれ

上智大学文学部フランス文学科卒業

第2代かごしま親善大使

・MBC ニュースナウレポーター、ニュースキャスター
「ニュースナウ」「かごしま4」 他

日新公いろは歌

- い** いにしへの道を聞きても唱へても わが行いにせずばかひなし
古来から言われてきたどんな素晴らしい道も、自分で実践して行わなければ何にもならない。
- ろ** 楼の上もはにふの小屋も 住む人の 心にこそはたかきいやしき
どんなに立派な御殿に住んでいる人も、瑣末な小屋に住んでいる人もそのことだけでは人間の価値は判断できない。要は住んでいる人の心の気高さが重要なのだ。
- は** はかなくも明日の命をたのむかな 今日も今日もと学びをばせで
人間、明日のことは予測がつかない。勉学修養を明日にしよう明日にしようと引き延ばし、もし明日自分が死んだらどうするのか。今その時その時に全力投球せよ。
- に** 似たるこそ友としよけれ交らば われにます人おとなしき人
人は得てして、自分と実力が同等の人と仲良くなるがそれではそれ以上の進歩は望めない。自分より資質の上であると感じる人とつきあうことで己の腕を磨くべし。
- ほ** ほとけ神他にましまさず 人よりも 心に恥ぢよ天地よく知る
人が悪いことをすれば、神仏は他の所にいるのではなく、まさしく自分の中に存在しているのであるから何でもお見通しである。まずそのような悪いことをした自分自身の恥を知りなさい。
- へ** 下手ぞとて我とゆるすな稽古だに つもらばちりも山と言の葉
下手だと思っても稽古をやめてはいけない。ちりも積もれば山となると昔からいうではないか。継続に勝るものはないのだ。
- と** 科ありて人を斬るとも軽くすな いかす刀もただ一つなり
重大なミスを犯した者であっても簡単に裁いてはいけない。その人を活かすも殺すもトップの心一つである。適材適所の配置を心がけよ。
- ち** 知恵能は身につきぬれど荷にならず 人はおもんじはづるものなり
知識、学問、技術になどは身につけても決して重荷にはならないから大いに身につけるべきである。かえって人はその人を重用し、それがない人は己に恥じることとなる。

日新公いろは歌

- り 理も法も立たぬ世ぞとて ひきやすき 心の駒の行くにまかすな**
道理も法も乱れた世の中だと言って、心の許すまま安易な方へかたむき、勝手わがままに過ごしてはいけない。こんな時こそ気を引き締めて廻りを固める努力をすべきである。
- ぬ ぬす人はよそより入ると思うかや 耳目の門に戸ざしよくせよ**
盗賊はよそから来ると思いがちだが、本当に怖い盗人は己の耳や目から入り込んでくる様々な誘惑、讒言である。このことで人の心は乱れ揺れ動き、盗まれるのである。戸締りは自分の耳、目にするべし。
- る 流通すと貴人や君が物語り はじめて聞ける顔もちぞよき**
たとえ自分の知っている話を目上の人と話しても、初めて聞いたような顔をすることが、その人に対する礼儀である。
- を 小車のわが悪業にひかれてや つとむる道をうしと見るらん**
人はつい、己の怠け心にずるずると引っ張られがちで、やがては自分の勤める仕事もつらくなり悪い癖となって下落していく。
- わ 私を捨てて君にし向はねば うらみも起り述懐もあり**
私心を捨て物事におつからないと、何かの時にうらみや不平不満が起こるものである。
- か 学問はあしたの潮のひるまにも なみのよるこそなほ静かなれ**
学問は昼夜取り組むべきだが、特に夜は静かで勉強しやすい。夜遊びなどして無駄な時間を過ごすのではなく、しっかり勉強するべし。
- よ 善きあしき人の上にて身を磨け 友はかがみとなるものぞかし**
善きにつけ悪しきにつけ他人の姿をよく見て自分を磨け。特に友達は自分の鏡となるものである。
- た 種となる心の水にまかせずば 道より外に名も流れまじ**
煩惱の心を水の流れに任せるようなことさえしなければ、道を外した風評などは流れないはずだ。
- れ 礼するは人にするかは人をまた さぐるは人をさぐるものかは**
礼は他人に対して尽くすものだろうか、いやそうではない。また他人を軽蔑することはただ単にその人を見下げることであろうか、これもそうではない。すべて己にかえってくることなのである。

日新公いろは歌

- そ** そしるにもふたつあるべし 大方は 主人のためになるものと知れ
人を誇るにも二通りの場合がある。ただ単にうらみや不平で言う場合と、その人のために思って真心を持って言う場合である。受ける側は冷静に判断し、広く耳を傾け自分に落ち度がないかを見極める器の広さが必要である。
- つ** つらしとて恨みかへすな 我れ人に 報ひ報ひてはてしなき世ぞ
自分がどんなにつらい仕打ちを受けても、決してそれに仕返しをするようなことは慎まなければならない。次から次へと際限なく続くこととなり、決して良いことではない。人を許す気持ちを持つことこそ必要である。
- ね** ねがはずば隔てもあらじ いつはりの 世にまことある伊勢の神垣
天は全てお見通しである。誠を持って物事に対処すれば、それ相応の人生を歩むことができ、不正を持って物事に対処すれば地に落ちるがごとき人生を歩むこととなる。たとえ人は欺けても、天は公平に人を見ている。
- な** 名を今に残しおきける人も人 心も心 何かおとらん
後世に名を残した人も、我々と同じ人間である。心だつて同じであるわけで、決して卑下することはない。
- ら** 楽も苦も時すぎぬれば跡もなし 世に残る名をただ思ふべし
楽しいことも苦しいことも時間がたてば何も残らない。人たるものは後に名が残るような人生を送るべきだ。
- む** 昔より道ならずしておごる身の 天のせめにしあはざるはなし
昔から道はずして悪い行いをする人は、必ず天罰に遭わない者はいない。
- う** 憂かりける今の身こそは先の世と おもへばいまぞ後の世ならん
混沌としたこの世は、前世の悪行の報いであると思えば、今の世で成すべき己の身の振り様は後の世にどう反映されるか分かるであろう。一度しかない人生を無為に過ごしてはならない。
- る** 亥にふして寅には起くとゆふ露の 身をいたづらにあらせじがため
夜十時に寝て朝四時に起きるとよくいうが、これは限られた人間の寿命を一刹那たりとも無駄にしないための戒めである。

日新公いろは歌

- の のがるまじ所をかねて思ひきれ 時に至りて涼しかるべし**
窮地に追い込まれ、どうしても逃れることのできない場合、命を捨てる覚悟を決めておくがよい。いざというときに涼風のごとき澄んだ気持ちで事に対処できよう。
- お 思ほへず違ふものなり 身の上の 欲をはなれて義を守れひと**
思わずも道はずす時がある。己の私心があるからである。一切の欲を捨て、義を貫くことが肝要である。
- く 苦しくとすぐ道を行け 九曲折の 末は鞍馬のさかさまの世ぞ**
たとえどんなに苦しくとも正道を進みなさい。もし、うねり曲がった道を歩めば、その末にはどん底に落ちてゆく。
- や やはらぐと怒るをいはば弓と筆 鳥にふたつのつばさとを知れ**
穏やかになることと怒ることは行って見れば弓（武道）と筆（学問）のようなものである。鳥は二つの翼があってようやく空を飛べるように、人間もこの二つのうちどちらかが欠けても役に立たない。
- ま 万能も一心とあり 事ふるに 身ばし頼むな思案堪忍**
いかにいろいろな才知芸能に秀でていても、その人の心が悪ければ何の役にも立たない。人に仕える時、自分の才能をひけらかして自慢してはいけない。
- け 賢不肖もちひ捨つると言ふ人も 必ずならば殊勝なるべし**
賢い者を用い、愚かな者を切り捨てるのが言葉通りキチッとできるならば、これほど感心なことはあるまい。
- ふ 無勢とて敵をあなどることなかれ 多勢を見ても恐るべからず**
少数の敵だからといってあなどってはいけない。また、多勢の敵だからと言っていたはずらに恐れる必要はない。冷静沈着に事に対処すべし。
- こ 心こそ軍する身の命なれ そろゆれば生き揃はねば死す**
心こそは戦をするものの命である。自分たちの気持ちが一つにまとまっていれば生きることができ、そろっていないければ死を招く。
- え 回向には我と人とを隔つなよ 看経はよし してもせずとも**
死者を弔うことは敵味方を区別してはならない。読経するしないにかかわらず、手厚く葬るべし。

日新公いろは歌

- て 敵となる人こそはわが師匠ぞと おもひかへして 身をもたしなめ**
自分にとって敵となる人こそわが師匠と思いなさい。思いなおして冷静に観察すれば、必ずや自分の足りないところが鏡に浮かび上がるように見えてくるだろう。
- あ あきらけき目も呉竹のこの世より 迷はばいかに後のやみちは**
明らかなるこの世でさえ目がくらんでいたら、死んだ後の行く末は、あの世でどうなることであろう。
- さ 酒も水 流れも酒となるぞかし ただ情あれ君がことの葉**
昔、中国の越王勾踐は呉を討つ時、もらった酒が少なく、また、自分一人で飲むことがしのびなかったので、川の上流に流して下流で家臣達に分け与えたところ、家臣達は感激し、大いに士気が上がったという言い伝えがある。上に立つ者は、たった一言であれ情けのこもった言葉をかけてやるように努めるべし。
- き 聞くことも又見ることも心がら 皆まよひなりみな悟りなり**
我々が見たり聞いたりすることはすべて己の心の持ちようで、みな迷いともなり悟りともなる。
- ゆ 弓を得て失ふことも大将の 心一つの手をばはなれず**
組織の結束力をまとめるのも、失うのもすべて大将の心一つにあることを忘れてはならない。
- め めぐりては我が身にこそは事へけれ 先祖のまつり忠孝の道**
先祖を祀ることや、忠孝の道につくすということはやがて自分にめぐりめぐってくるものである。おろそかにしてはならない。
- み 道にただ身をば捨てむと思ひとれ かならず天のたすけあるべし**
正しい道のためには命を捨てる覚悟で事にあたれ。必ずや天の助けがあるであろう。
- し 舌だにも齒のこはきをば知るものを 人は心のなからましやは**
舌でさえも齒の固きことを知っているのに、人は心というものがある以上相手の心を思いやる気持ちがなくてはどうか。そのようなことは人の道に反することである。

日新公いろは歌

- ゑ** 酔へる世をさましもやらで さかづきに 無明の酒をかさぬるは憂し
あたかも酔った人のごとくふらふらした今の世を、まともに立て直す努力もせずに、ただいたずらに酒の力を借りて大言壮語したり国を憂えたりすることは情けないことである。
- ひ** ひとり身をあはれと思へ 物ごとに 民にはゆるすところあるべし
独り身の者、お年寄りなどに対してのいたわりの気持ちを忘れずにいなさい。また民には寛大なる心で接しなさい。
- も** もろもろの国や所の政道は 人に先づよく教へ習はせ
いろいろな国や町の政治、法律や政令というものは、まずその民衆に教え聞かせ、理解してもらってから効果を期待すべきである。その努力をせずして法の下に処罰したりしてはならない。
- せ** 善に移り過れるをば改めよ 義不義は生まれつかぬものなり
善行に立ち返って過ちがあったならすぐに改めなさい。義も不義も人間の生まれつきのものではない。
- す** 少しきを足れりとも知れ 満ちぬれば 月もほどなく 十六夜のそら
少し足りないぐらいを満足とすべし。月も満月からは欠けてゆき、十六夜の月となってしまうものである。

『薩摩のキセキ』（綜合法令出版株式会社）巻末資料より抜粋

鹿児島市関東交友会 組織表

令和4年6月30日現在 敬称略・順不同

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">名誉顧問</th></tr> <tr><td>本田 勝彦</td><td></td></tr> <tr><td>平原 一雄</td><td></td></tr> <tr><td>花柳 糸之</td><td></td></tr> <tr><td>小牧 鵬永</td><td></td></tr> <tr><td>大園 博史</td><td></td></tr> </table>	名誉顧問		本田 勝彦		平原 一雄		花柳 糸之		小牧 鵬永		大園 博史		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">会長</th></tr> <tr><td>重信 眞一</td><td></td></tr> </table>	会長		重信 眞一		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">顧問</th></tr> <tr><td>伊藤 蕃</td><td></td></tr> <tr><td>糸 巧</td><td></td></tr> <tr><td>江藤 昭子</td><td></td></tr> <tr><td>幸福 博</td><td></td></tr> </table>	顧問		伊藤 蕃		糸 巧		江藤 昭子		幸福 博																			
名誉顧問																																														
本田 勝彦																																														
平原 一雄																																														
花柳 糸之																																														
小牧 鵬永																																														
大園 博史																																														
会長																																														
重信 眞一																																														
顧問																																														
伊藤 蕃																																														
糸 巧																																														
江藤 昭子																																														
幸福 博																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">特別顧問</th></tr> <tr><td>西郷 吉太郎</td><td></td></tr> <tr><td>大久保 利恭</td><td></td></tr> <tr><td>島津 修久</td><td></td></tr> <tr><td>島津 義秀</td><td></td></tr> <tr><td>西郷 隆文</td><td></td></tr> <tr><td>調所 一郎</td><td></td></tr> <tr><td>牧山 桂子</td><td></td></tr> </table>	特別顧問		西郷 吉太郎		大久保 利恭		島津 修久		島津 義秀		西郷 隆文		調所 一郎		牧山 桂子		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">副会長</th></tr> <tr><td>黒木 秀敏</td><td>清水 和子</td></tr> <tr><td>塩田 康一</td><td>石井 浩子</td></tr> <tr><td>吉留 嵩</td><td>竹之内 康一</td></tr> <tr><td>西尾 孝幸</td><td>塚田 道人</td></tr> </table>	副会長		黒木 秀敏	清水 和子	塩田 康一	石井 浩子	吉留 嵩	竹之内 康一	西尾 孝幸	塚田 道人	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">相談役</th></tr> <tr><td>池田 勲</td><td></td></tr> <tr><td>岩下 健三</td><td></td></tr> <tr><td>新西 俊彦</td><td></td></tr> <tr><td>松川 兼三</td><td></td></tr> <tr><td>梶 哲郎</td><td></td></tr> <tr><td>東郷 天豪</td><td></td></tr> <tr><td>平山 晋</td><td></td></tr> <tr><td>迫地 勝美</td><td></td></tr> </table>	相談役		池田 勲		岩下 健三		新西 俊彦		松川 兼三		梶 哲郎		東郷 天豪		平山 晋		迫地 勝美	
特別顧問																																														
西郷 吉太郎																																														
大久保 利恭																																														
島津 修久																																														
島津 義秀																																														
西郷 隆文																																														
調所 一郎																																														
牧山 桂子																																														
副会長																																														
黒木 秀敏	清水 和子																																													
塩田 康一	石井 浩子																																													
吉留 嵩	竹之内 康一																																													
西尾 孝幸	塚田 道人																																													
相談役																																														
池田 勲																																														
岩下 健三																																														
新西 俊彦																																														
松川 兼三																																														
梶 哲郎																																														
東郷 天豪																																														
平山 晋																																														
迫地 勝美																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">上級顧問</th></tr> <tr><td>下鶴 隆央</td><td></td></tr> </table>	上級顧問		下鶴 隆央		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">幹事長</th></tr> <tr><td>奥田 武彦</td><td></td></tr> </table>	幹事長		奥田 武彦		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">参与</th></tr> <tr><td>鹿児島市</td><td></td></tr> <tr><td>東京事務所 所長</td><td></td></tr> <tr><td>鹿児島県</td><td></td></tr> <tr><td>東京事務所 所長</td><td></td></tr> </table>	参与		鹿児島市		東京事務所 所長		鹿児島県		東京事務所 所長																											
上級顧問																																														
下鶴 隆央																																														
幹事長																																														
奥田 武彦																																														
参与																																														
鹿児島市																																														
東京事務所 所長																																														
鹿児島県																																														
東京事務所 所長																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">監事</th></tr> <tr><td>長崎 哲士</td><td></td></tr> <tr><td>才川 久男</td><td></td></tr> </table>	監事		長崎 哲士		才川 久男		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">副幹事長</th></tr> <tr><td>植村 耕二</td><td>松元 洋一</td></tr> <tr><td>今西 智之</td><td>西田 聖志郎</td></tr> <tr><td>有川 久志</td><td>橋本 清子</td></tr> <tr><td>谷口 幸雄</td><td>脇田 成久</td></tr> <tr><td>小松 隆</td><td>山中 憲二</td></tr> <tr><td>築瀬 武史</td><td>元山 みどり</td></tr> <tr><td>平田 宗善</td><td>濱田 秀樹</td></tr> <tr><td>有蘭 博秋</td><td>和田 恵里子</td></tr> <tr><td>宮路 正博</td><td>川路 利樹</td></tr> <tr><td>佐藤 健太郎</td><td></td></tr> </table>	副幹事長		植村 耕二	松元 洋一	今西 智之	西田 聖志郎	有川 久志	橋本 清子	谷口 幸雄	脇田 成久	小松 隆	山中 憲二	築瀬 武史	元山 みどり	平田 宗善	濱田 秀樹	有蘭 博秋	和田 恵里子	宮路 正博	川路 利樹	佐藤 健太郎		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">事務局長</th></tr> <tr><td>向江 光平</td><td></td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">事務局オブザーバー</th></tr> <tr><td>上屋 圭史</td><td></td></tr> </table>	事務局長		向江 光平		事務局オブザーバー		上屋 圭史									
監事																																														
長崎 哲士																																														
才川 久男																																														
副幹事長																																														
植村 耕二	松元 洋一																																													
今西 智之	西田 聖志郎																																													
有川 久志	橋本 清子																																													
谷口 幸雄	脇田 成久																																													
小松 隆	山中 憲二																																													
築瀬 武史	元山 みどり																																													
平田 宗善	濱田 秀樹																																													
有蘭 博秋	和田 恵里子																																													
宮路 正博	川路 利樹																																													
佐藤 健太郎																																														
事務局長																																														
向江 光平																																														
事務局オブザーバー																																														
上屋 圭史																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="4">鹿児島事務局代表世話人 小幡 雅道</th></tr> <tr><td>有馬 純隆</td><td>上之段 勝</td><td>額川 茂美</td><td>上村 千尋</td></tr> <tr><td>迫田 美智代</td><td>巽 誠宣</td><td>田中 隆義</td><td>西牟田 幸治</td></tr> <tr><td>原口 美津子</td><td>淵上 世以子</td><td>柳原 良洋</td><td>山口 浩宣</td></tr> <tr><td>吉満 正広</td><td></td><td></td><td>山下 まゆり</td></tr> </table>			鹿児島事務局代表世話人 小幡 雅道				有馬 純隆	上之段 勝	額川 茂美	上村 千尋	迫田 美智代	巽 誠宣	田中 隆義	西牟田 幸治	原口 美津子	淵上 世以子	柳原 良洋	山口 浩宣	吉満 正広			山下 まゆり																								
鹿児島事務局代表世話人 小幡 雅道																																														
有馬 純隆	上之段 勝	額川 茂美	上村 千尋																																											
迫田 美智代	巽 誠宣	田中 隆義	西牟田 幸治																																											
原口 美津子	淵上 世以子	柳原 良洋	山口 浩宣																																											
吉満 正広			山下 まゆり																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="4">幹事</th></tr> <tr><td>鎮守 正昭</td><td>堀 洋子</td><td>鳥原 稔</td><td>奥 節子</td></tr> <tr><td>白石 理勝</td><td>中村 浦子</td><td>嶽崎 猛</td><td>宗村 森信</td></tr> <tr><td>小磯 善彦</td><td>有馬 俊郎</td><td>竹中 靖典</td><td>宮川 涉</td></tr> <tr><td>影島 好実</td><td>草野 義実</td><td>泊 正重</td><td>大武 修一郎</td></tr> <tr><td>前田 一郎</td><td>西尾 亮平</td><td>牧 真之介</td><td>久富木 正和</td></tr> <tr><td>藤井 悦子</td><td>横山 薫</td><td>糸 実</td><td>古川 賢作</td></tr> <tr><td>命 利博</td><td>内村 研哉</td><td>田坂 友彦</td><td>小荒田 倫人</td></tr> </table>			幹事				鎮守 正昭	堀 洋子	鳥原 稔	奥 節子	白石 理勝	中村 浦子	嶽崎 猛	宗村 森信	小磯 善彦	有馬 俊郎	竹中 靖典	宮川 涉	影島 好実	草野 義実	泊 正重	大武 修一郎	前田 一郎	西尾 亮平	牧 真之介	久富木 正和	藤井 悦子	横山 薫	糸 実	古川 賢作	命 利博	内村 研哉	田坂 友彦	小荒田 倫人												
幹事																																														
鎮守 正昭	堀 洋子	鳥原 稔	奥 節子																																											
白石 理勝	中村 浦子	嶽崎 猛	宗村 森信																																											
小磯 善彦	有馬 俊郎	竹中 靖典	宮川 涉																																											
影島 好実	草野 義実	泊 正重	大武 修一郎																																											
前田 一郎	西尾 亮平	牧 真之介	久富木 正和																																											
藤井 悦子	横山 薫	糸 実	古川 賢作																																											
命 利博	内村 研哉	田坂 友彦	小荒田 倫人																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">青年委員顧問 宇都 隆史</th><th colspan="2">青年委員顧問 宮路 拓馬</th><th colspan="2">青年委員顧問 保岡 宏武</th></tr> <tr><td>小園 洋平</td><td>北 文人</td><td>立石 隆次</td><td>宮下 マキ</td><td>重松 康弘</td><td></td></tr> <tr><td>鎌田 嘉恵</td><td>東郷 建峰</td><td>菊野 克紀</td><td>益田 健太郎</td><td>谷口 将隆</td><td></td></tr> <tr><td>橋之口 浩二</td><td>村中 優</td><td>福村 幸生</td><td>和田 由紀子</td><td>月野 裕介</td><td></td></tr> </table>			青年委員顧問 宇都 隆史		青年委員顧問 宮路 拓馬		青年委員顧問 保岡 宏武		小園 洋平	北 文人	立石 隆次	宮下 マキ	重松 康弘		鎌田 嘉恵	東郷 建峰	菊野 克紀	益田 健太郎	谷口 将隆		橋之口 浩二	村中 優	福村 幸生	和田 由紀子	月野 裕介																					
青年委員顧問 宇都 隆史		青年委員顧問 宮路 拓馬		青年委員顧問 保岡 宏武																																										
小園 洋平	北 文人	立石 隆次	宮下 マキ	重松 康弘																																										
鎌田 嘉恵	東郷 建峰	菊野 克紀	益田 健太郎	谷口 将隆																																										
橋之口 浩二	村中 優	福村 幸生	和田 由紀子	月野 裕介																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">岩崎 寮</th><th colspan="2">同学 舎</th></tr> </table>			岩崎 寮		同学 舎																																									
岩崎 寮		同学 舎																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="3">実行委員会</th></tr> <tr><th>委員会名</th><th>委員長</th><th>副委員長</th></tr> <tr><td>組織企画 / 青年</td><td>小園 洋平</td><td>横山 薫</td></tr> <tr><td>おはら</td><td>清水 和子</td><td>橋本 清子</td></tr> <tr><td>事務局</td><td>向江 光平</td><td>上屋 圭史</td></tr> </table>			実行委員会			委員会名	委員長	副委員長	組織企画 / 青年	小園 洋平	横山 薫	おはら	清水 和子	橋本 清子	事務局	向江 光平	上屋 圭史																													
実行委員会																																														
委員会名	委員長	副委員長																																												
組織企画 / 青年	小園 洋平	横山 薫																																												
おはら	清水 和子	橋本 清子																																												
事務局	向江 光平	上屋 圭史																																												

□ 役員会 (会長・副会長・幹事長・副幹事長・事務局長・監事) ■ 運営委員会 (役員会+幹事)

鹿児島市関東交友会 会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は鹿児島市関東交友会（以下「本会」という）と称する。

(事務所)

第2条 本会は事務所を首都圏内に置く。

(目的)

第3条 本会は会員相互の親睦とその福利増進を図るとともに、郷土・鹿児島の良き伝統と文化を次世代に継承していくために、郷土ひいては国にとって前途有為な青少年の育成を図り、併せて鹿児島市の発展に貢献することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員の親睦とその福利増進を図る事業
- (2) 親睦会、展覧会、講演会、研修会、同好会及びその他必要な会合を開催し、会員相互間及び郷土と連帯する事業
- (3) 鹿児島市及び会員の青少年の育成を図る事業
- (4) 老人と身障者の福祉を助成する事業
- (5) 「渋谷・鹿児島おはら祭」の振興を図る事業
- (6) その他前条の目的を達成するために必要な事業

第2章 会員

(会員の構成)

第5条 本会を構成する会員は次の通りとする。

関東地方に在住する鹿児島市の出身者並びに鹿児島市内の諸学校の卒業生及び鹿児島市に深い関係の深い者で入会を希望する者

(会費)

第6条 本会は役員会の決議を経て、会費を徴収することができる。

(会員資格の得喪)

第7条 会員の入会の許諾は、役員会においてこれを決する。

- 2 会員が本会の目的に反し、または本会の名誉を傷つける行為があったときは役員会の決議を経て、除名することができる。

第3章 役員

(役員の種別及び員数)

第8条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事長 1名
- (4) 副幹事長 若干名
- (5) 幹事 若干名
- (6) 事務局長 1名
- (7) 監事 2名

(役員の選任)

第9条 会長、副会長、幹事長及び監事は運営委員会の審議を経て、役員会で選任し、総会の承認を得る。

- 2 副幹事長は幹事長の推薦により会長が任命する。

- 3 幹事は会員の中から役員2名以上の推薦により運営委員会の審議を経て、会長が任命する。
第8条の第5号及び第7号を除く役員就任の時の年齢は、原則として満75歳未満とする。

(役員職務権限)

- 第10条 会長は本会を代表し、会務を統括する。
2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代行する。
3 幹事長は会長、副会長を補佐し、会務を掌理する。
4 副幹事長は幹事長を補佐して会務の遂行に当たり、幹事長に事故がある時はその職務を代行する。
5 幹事は運営委員会を構成する。
6 監事は本会の財産及び会計の状況並びに役員職務執行の状況を監査する。

(任期)

- 第11条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
2 補欠または増員により選任された役員任期は、前任者または現任者の任期の残存期間とする。
3 役員は辞任または任期満了においても、後任者が就任するまではその職務を行う。

(解任)

- 第12条 役員が役員としてふさわしくない行為があったとき、またはやむを得ない事情のため職務の執行に堪えられないと認められたときは、役員会の決議によりこれを解任することができる。
2 前項の規定にかかわらず総会において選任された役員解任については、総会の承認を得るものとする。

(名誉会長、名誉顧問等)

- 第13条 本会に名誉会長1名、名誉顧問、特別顧問、顧問、参与各若干名を置くことができる。
2 前項の役員は役員会の推薦により会長が委嘱する。
3 名誉会長、名誉顧問、特別顧問、顧問及び参与は会長の諮問に応え、助言を行う。

第4章 会議

(会議の種類)

- 第14条 会議は、総会、役員会及び運営委員会とする。

(総会)

- 第15条 通常総会は毎年1回開催し、臨時総会は必要に応じて開催する。
2 総会は役員会の決議に基づき会長が招集し、その議長となる。
3 総会の決議は別に定めるもののほか、出席者の過半数をもって決する。
4 総会は別に定めるもののほか、次の事項を決議する。
(1) 事業計画及び収支予算に関する事項
(2) 事業報告及び収支決算に関する事項
(3) 会則の変更に関する事項
(4) 重要な財産の得喪に関する事項
(5) その他の重要事項

(役員会)

- 第16条 役員会は必要に応じて会長が招集し、その議長となる。
2 役員会は会長、副会長、幹事長、副幹事長及び事務局長をもって構成する。
3 役員会の決議は別に定めるもののほか、出席者の過半数をもって決する。
4 役員会は別に定めるもののほか、次の事項を決議する。
(1) 総会の決議した事項の執行に関する事項
(2) 総会に付議すべき事項
(3) その他総会の決議を要しない会務の執行に関する事項
5 監事は役員会に出席できる。

(運営委員会)

- 第17条 運営委員会は、会長、副会長、幹事長、副幹事長、幹事、監事、事務局長及び各委員会委員長をもって構成する。
2 運営委員会は、必要に応じて会長が招集し、その議長となる。

- 3 運営委員会は会長の諮問に応え、本会運営上の重要事項について審議し、意見を具申する。

第5章 事務局

(事務局)

- 第18条 本会の事務を処理するため、事務局を設置する。
- 2 事務局に事務局長1名、事務局長補佐若干名及び所要の事務職員を置く。
 - 3 事務局長及び事務局長補佐は役員会の推薦により会長が任命する。
 - 4 事務局の運営に関する規定及び職員に関する規定は役員会の決議を経て別に定める。

第6章 事業委員会

(委員会)

- 第19条 本会は事業遂行のため、次の委員会を設置する。
- (1) 組織企画・交流委員会
 - (2) 財務委員会
 - (3) 広報委員会
 - (4) 青年委員会
 - (5) おはら委員会
- 2 委員長は役員会の決議を経て、委員会に必要な部会を設けることができる。
 - 3 委員会の運営に関する規定は役員会の決議を経て別に定める。

(委員の任命等)

- 第20条 委員長は幹事の中から役員会の推薦により会長が任命する。
- 2 委員長は幹事長を補佐して委員会の運営に当たる。
 - 3 副委員長、部会長、副部会長及び委員は委員長が幹事長の承認を得て指名する。

第7章 会計

(会計年度)

- 第21条 本会の会計年度は毎年7月1日に始まり翌年の6月30日に終わる。

第8章 会則の変更及び解散

(会則の変更)

- 第22条 本会の会則の変更は、役員会において出席者の4分の3以上による決議を経て、総会において出席者の過半数による決議を経なければならない。

(解散及び財産の処分)

- 第23条 本会の解散及び財産の処分は、役員会において出席者の4分の3以上による決議を経て、総会において出席者の過半数による決議を経なければならない。

第9章 雑則

(細則)

- 第24条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な細目は、役員会の決議を経て別に定める。

(附則)

1. 平成 6年 6月 2日 制定・施行
2. 平成 9年 7月 4日 一部改正・施行
3. 平成10年 6月23日 一部改正・施行
4. 平成12年 2月 3日 一部改正・施行
5. 平成17年 8月31日 一部改正・施行
6. 平成18年10月24日 一部改正・施行
7. 平成19年 1月28日 一部改正・施行
8. 平成19年 7月28日 一部改正・施行
9. 平成23年 7月25日 一部改正・施行
10. 平成27年 7月25日 一部改正・施行

ご寄付

祝 鹿児島市関東交友会

御意見番
(名誉顧問) 小牧 鵬永 様

ご寄付を頂きました。誠にありがとうございました。

編集後記



鹿児島市関東交友会
大会実行委員長
小園 洋平

第八回「薩摩から日本を変えよう 薩摩編 ～スポーツで薩摩とココロを元気に～」シンポジウムにご来場頂き心より御礼申し上げます。

未曾有のコロナ渦という災禍の中、医療従事者、行政関係者、学校関係者、飲食業をはじめとした事業関係者の皆様におかれましては大変なご心労のこととお察しいたします。

3年ぶりの開催となる当シンポジウムにおきましては、鹿児島市関東交友会会員、各団体、役所、学校、事業関係の皆様から多大なるご支援を賜り、故郷に今私たちができることを模索する中で、「スポーツで薩摩とココロを元気にすること」を目的とした催しを開催させて頂く運びとなりました。

シンポジウムをはじめ故郷鹿児島に貢献すべく企画・制作に挑戦させて頂く機会・環境を整えてくださり役所、学校関係者、ボランティアの皆様、地元鹿児島の方々には改めて御礼申し上げます。

ご来場頂いたこれからの未来を担う学生さん達、若手へご助力頂く方々へ、経済界やスポーツ界、全国、世界で活躍する方々の講演を拝聴頂き、希望の一助となりましたら幸甚でございます。

また、去る8月24日に鹿児島市出身の京セラ名誉会長の稲盛和夫氏が旅立たれました。稲盛和夫氏の残された言葉の中に「足るを知る」の文言があります。資源のない日本で経済対策をいかにグローバル視点で捉え次世代への道筋を構築すべきかを常に思考されておりました。私も鹿児島市関東交友会の革新的発展の一助になれるように、いつまでも先輩方に甘えず若者世代でも日本全国、世界展開しうる鹿児島市関東交友会に発展させたいとビジョンを描いております。

未来の鹿児島の発展のために「いま私たちがきできること」を1つ1つ積み重ね、邁進していく所存でございます。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

公益社団法人 三州倶楽部

会 長 横田 捷宏

常務理事 吉國 浩二

理 事 樫山 和彦 総務担当

植村 耕二 広報担当

救仁郷 格 国際担当・宮崎担当

下園 典子 運営担当

重信 眞一 産業振興担当

竹之内康一 管理担当

藺田 俊和 財務担当

渕本 逸雄 鹿児島担当

西尾 孝幸 育英担当

監 事 柏田 かおる 松元 崇 元榮 川常

事務局長 宮本 康生

〒141-0021 東京都品川区上大崎 1-20-27

電話 (03)3447-6776 FAX (03)3447-6778

E-mail : sanshu-k@theia.ocn.ne.jp

王子駅前

OSIM

おおたけ整形外科・内科

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科・内科・糖尿病内科

院長 大武 修一郎

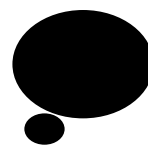
〒114-0002 東京都北区王子1-8-1 王子パークビル6F

TEL. 03-3914-1177

<https://ojiotake-clinic.com>

貸貸・売買

ピタットハウス



●東京都知事免許(7)第63222号 ●建設業許可(般-23)第105464号

株式会社KIK・トータルホームズ

代表取締役 草野 義実

ピタットハウス 野方店

〒165-0027

東京都中野区野方5-17-11

TEL.03-3338-5555

FAX.03-3338-5556

有限会社 KIKホームズ

〒165-0027

東京都中野区野方5-25-1

ツインズビル5階

TEL.03-3337-5515

FAX.03-3337-5516

株式会社ホームギャランティ

〒165-0027

東京都中野区野方5-17-11

TEL.03-3338-3338

FAX.03-3338-5050

■ホームページ <http://www.k-i-k.co.jp/>

<http://www.kyoto-ohara-rpw.com>

京都大原 保存・開発株式会社

代表取締役 竹中 靖典

【京都本社】

〒604-0871 京都市中京区東洞院通竹屋町上る三本木町 454 クレール御所南1階

TEL : 075-256-8041 FAX : 075-256-8042

【東京事務所】

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-7-12 国土施設ビル 3階

TEL : 03-6426-5262 FAX : 03-6426-5247



《薩摩なた豆本舗》

ヨシトメ産業株式会社

代表取締役 **吉 留 高**

<事業本部> 〒260-0032 千葉県千葉市中央区登戸1-9-1

<本 社> 〒891-1301 鹿児島県鹿児島市西佐多町4426-1

TEL. 0120-838-070 FAX. 0120-838-779

E-mail shop@yoshitome.co.jp

URL <http://www.yoshitome.co.jp/>

**仮設足場のことなら
お任せ下さい！**

有限会社 井上仮設
埼玉県蓮田市関戸 2763
TEL:048-766-1177
FAX:050-3450-8516

負けるな! 嘘を言うな! 弱いものをいじめるな!
誇りを持って!

生田建設株式会社

代表取締役会長 加藤 哲朗 (加世田高校昭和44年度卒)

富岡 秀文 (薩南工業高校昭和40年度卒)	島袋 雅喜 (鹿児島商業高校平成11年度卒)
門倉 信一 (鹿屋農業高校昭和60年度卒)	新澤 慶太 (薩南工業高校平成11年度卒)
清水 広樹 (鹿児島工業高校昭和62年度卒)	福留 隆司 (れいめい高校平成12年度卒)
内村 智 (鹿屋農業高校昭和62年度卒)	大庭 昌彦 (鹿児島実業高校平成16年度卒)
甲斐 健 (鹿児島市出身)	川元 誠 (大島工業高校平成24年度卒)
長坪 勝志 (鹿屋農業高校平成8年度卒)	

〒215-0017 神奈川県川崎市麻生区王禅寺西1-30-26
TEL 044-966-6221 (代表) FAX 044-966-6322

 株式会社さくらツアー
鹿児島県知事登録旅行業 第3-224号

代表取締役
吉 満 正 広 Masahiro Yoshimitsu
yoshimitsu@sakuratour.co.jp

www.sakuratour.co.jp
鹿児島/〒890-0056 鹿児島市下荒田1-20-7-1F
TEL.099-286-0539 FAX.099-214-5244
東京/〒111-0051 東京都台東区蔵前2-10-8-2F
TEL.03-5833-7820 FAX.03-5833-7822
Mobile/080-4188-5376

株式会社 江上商事 (赤坂シルビー)

江藤 昭子

東京都港区赤坂 3-11-14 赤坂ベルゴ B1
TEL. 03-3585-4351
FAX. 03-3423-3571

 有限会社 ワイエム殖産
任せて安心 不動産、建築のことならワイエム殖産へお気軽に

代表取締役
徳澤 與一郎
Yoichiro Tokuzawa
携帯 090-7446-0555

アパート・マンション・テナント・貸家・不動産売買・仲介
宅地建物取引業 県知事免許(2)第5586号 Tel. 099(250)1118(代)
〒890-0045 鹿児島市武1丁目37番20号 099(250)8305
E-mail: ym-syokusan@hop.ocn.ne.jp Fax. 099(250)2626

 有限会社 ワイエム殖産
任せて安心 不動産、建築のことならワイエム殖産へお気軽に

営業
颯川 茂美
携帯 090-9591-8631

アパート・マンション・テナント・貸家・不動産売買・仲介
宅地建物取引業 県知事免許(2)第5586号
〒890-0045 鹿児島市武1丁目37番20号 Tel. 099(250)1118(代)
E-mail: ym-syokusan@hop.ocn.ne.jp Fax. 099(250)2626



漬物製造卸業
かんぴし 島津梅 本舗
水溜食品株式会社
代表取締役社長

水溜致典

鹿児島県南さつま市金峰町宮崎2940
TEL (0993) 77-0108
FAX (0993) 77-1423
E-mail: info@satsuma-kanboshiya.com
http://www.synapse.ne.jp/simazuume
携帯電話 090-1516-4162
携帯メール kanboshiya@ezweb.ne.jp



荒瀬 博一

あらせ ひろいち

課長代理 カーライフアドバイザー
法人営業室

鹿児島日産自動車株式会社

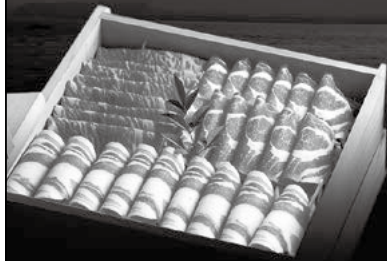
〒890-0073 鹿児島市宇宿2丁目12番31号 2F
Tel. 099-812-2223 Fax. 099-256-1666
携帯電話090-9402-1933
E-mail: h-arase@kagoshima-nissan.co.jp

副会長

石井 浩子

鹿児島市関東交友会

悠久の歴史と
大自然の中で
育まれた
本物の素材



鹿児島大自然の中で育まれた
安全・安心な鹿児島黒牛
鹿児島黒豚・黒さつま鶏、厳選された
鹿児島ブランドをここ銀座にて
存分にお楽しみ下さい

鹿児島華蓮

KAGOSHIMA KAREN

鹿児島黒牛・黒豚
鉄板焼・せいろ蒸し・しゃぶしゃぶ

銀座店

GINZA

東京都中央区銀座 8-8-8 銀座 888ビル 9階

TEL.03-3572-3153

営業時間のご案内

【ランチ】 11:30~14:00 (LO 13:30)

【ディナー】 17:30~22:30 (LO 21:30)

定休日: 日・祝日

JA 鹿児島県経済連直営

<http://www.karen-ja.com>



GMOペパボ

代表取締役社長
佐藤健太郎

東証プライム市場 証券コード: 3633

東京本社 東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
福岡オフィス 福岡県福岡市中央区天神2丁目7番21号 天神プライム
鹿児島オフィス 鹿児島県鹿児島市上荒田町3番1号 第2NTビル

GMOペパボは2003年の創業以来、個人向けインターネットサービスを多数展開しています。詳しい情報はWebサイトをご覧ください。
<https://pepabo.com>



才川公認会計士事務所
才川久男
公認会計士
税理士

〒170-0013 東京都豊島区東池袋一十七ー三

ウエルシヤン池袋一〇〇一

電話 〇三(五九五〇)三三二二一
FAX 〇三(五九五〇)三三二二二

薩摩郷土料理
黒豚しゃぶ鍋
ぞうすい専門店

ハ幡
- HACHIMAN -
幡

電話 099-813-0088

鹿児島中央駅
アミュプラザ
中央郵便局
ハ幡
中央郵便局正面
タバコ屋の2階
ハ幡 別室
ビル2F
(ラ・ヴィータさん上)
流石Bar
ハ幡
4えびるがり

鹿児島市中央町 2-4-2F 八幡公式サイト

シモ動物病院

院長 霜 出 幸 七

鹿児島市東谷山3丁目36-11
TEL (099) 267-5959
FAX (099) 267-5942

すみれ保育園

園長 青木 和彦

〒891-0143
鹿児島市和田1丁目9-3

(有)八重製作所

代表取締役 上村 千尋

〒891-0144 鹿児島市下福元町 1809 番地 1
TEL.099-268-5512 / FAX.099-267-7443

あいおいニッセイ同和損保

立ちどまらない保険。

MS&AD
INSURANCE GROUP

専務執行役員

金田 実
Minoru Kaneda

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1
TEL : 03-5424-0101
E-mail: m-kaneda@aioinissaydowa.co.jp
https://www.aioinissaydowa.co.jp/



代表取締役会長
櫻木 武夫

CASIO カシオ計算機株式会社代理店
南九州デジタル
Minami Kyushu Digital Co.,Ltd.

南九州デジタル で 検索
【住所】〒891-0105 鹿児島市中山町6-2
【TEL】099(284)5880
【FAX】099(266)0305
【携帯】090(8406)1033
【URL】http://www.mk-dig.com
【Email】sakuragi@mk-dig.com

屋外広告業 異知事許可 第18号 代表取締役
屋外広告士
神 蘭 則 行
Noriyuki Kamizono



TOTAL SIGN&DISPLAY INTACC
☎ 891-0144
鹿児島市下福元町1905-5
TEL: 099-298-1088
FAX: 099-260-6170
Mail: sign@intacc.info
携 帯: 090-3076-4670

鹿児島市関東交友会

副会長
黒木 秀敏

— Torisen IPPO —

高橋 保

代表 服部 亨

本店 / 鹿児島市樋之口町2-2
TEL 099 (224) 9761
099 (224) 8818



鹿児島をもっとひとつに
鹿児島ユナイテッドFC

〒890-0062 鹿児島市与次郎 1-10-21 5F
Tel. 099-812-6370 Fax.099-812-6371
E-mail r-higashi@k-sapo.com



関東防衛懇話会
薩摩川内市出身

会長
小山 猛

携帯 〇九〇一二三〇一八六六八
〒144-0022 東京都品川区東五反田4-19-12 共進ビル2階
TEL/FAX 〇三一二三四五二七七四七
自衛隊東京地方協力本部五反田募集案内所内

M|S
P|G MS PARTNERS GROUP

私たちは鹿児島ユニテッドFCを応援しております

東京事務所
〒107-0062 東京都港区南青山二-1-1
マストライフ南青山ビル三階
TEL:03(6433)七八五
FAX:03(6433)七八一〇

鹿児島事務所
〒891-1274 鹿児島市緑ヶ丘町四五-16
TEL:099(243)四六六〇
FAX:099(244)一一二七

<http://www.mspartnersgroup.org/>

代表取締役
牧 真之介
公認会計士 / 税理士 / 行政書士 / CFP
経営心理士

MSパートナーズグループ
税理士法人MSパートナーズ
会計法人MSPGコンサルティング(株)

最小のコストで最大の効果を
明日への道を切り拓く

 **フロンティアグループ**

(URL www.frontierl.co.jp E-mail info@frontierl.co.jp)

鹿児島オフィス
〒892-0841 鹿児島市鹿野町 2-8
tel 099-239-1167 fax 099-225-0205

東京オフィス
〒105-0013 東京都港区浜松町 1-25-1 浜松町 NH ビル別館 2F
tel 03-5403-9066 fax 03-5403-9017

熊本オフィス
〒860-0805 熊本中央区桜町 2-25 第6 甲斐田ビル 1F
tel 096-227-6083 fax 096-227-6084

奄美オフィス
〒894-0006 鹿児島県奄美市名瀬小浜町 4-28AISビル 2F
Tel 0997-69-6000 fax 0997-69-4700

ANA

濱 田 秀 樹

執行役員
秘書部長

ANAホールディングス株式会社

〒105-7140
東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
Tel: 03-6735-1520
Fax: 03-6735-1515
E-mail: h.hamada@anahd.co.jp
URL: <http://www.anahd.co.jp>



World's Best
5-Star Evaluation



ラーメン専門
こむらさき
鹿児島

天文館本店 〒892-0842 鹿児島市東千石町11番19号
TEL.099-222-5707
FAX.099-223-4804

アミュプラザ 鹿児島店 〒890-0053 鹿児島市中央町1番1 B1F
TEL / FAX.099-812-7058

kagoshimakomurasaki.com

NPO 渋谷・鹿児島文化等
交流促進協議会 監事
鹿児島市関東校友会相談役

岩下 健三

〒252-0314 神奈川県相模原市南区南台一丁目四十四三
TEL (0427) 4410834

鹿児島市関東交友会

幹事長 奥田 武彦

携帯 090-1483015589

なのはなマツサージ院

グループ代表
海藤 佑介

【本店】〒114-0032 東京都北区中十条三丁目十一番五
電話 03-(5993) 3355

みらい総合法律事務所

弁護士 西尾 孝幸
(代表パートナー)

弁護士 西尾 亮平
(鹿児島修習)

〒102-0083 東京都千代田区麹町二丁目三
麹町プレイス二階
電話 03-(5226) 5755

銀座の伝統と品格は守りつつリーズナブルで
アットホームな温かいおもてなしのお店

「交友会広告を見た」と言ってくだされれば、初回
ボトルをサービスさせていただきます



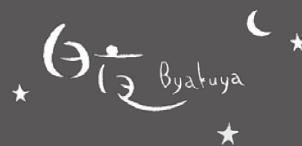
(有) 茂原 クラブ ロゼ

取締役 茂原 由美
(出水市出身)



〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-12
第2ウルワシビル3階

TEL・FAX: 03-5568-7107
携 帯: 090-4517-2338



鹿児島市山之口町9-2
第3ロイヤルビル4F
TEL 099-227-7667

ふちがみ せいこ
淵上 世以子

携 帯 090-7539-2651
メール seiko.orange@ezweb.ne.jp

鹿児島市にお越しの際は、是非おたちより下さい。

MediaOasis

WEB企画制作
映像コンテンツ制作
通信機器販売他

代表取締役

植村 耕二

携帯:090-4596-5281

一般社団法人 日本台湾親善協会 会員
公益社団法人 三州倶楽部 理事
関東鹿児島県人会連合会 ふるさと交流副委員長
鹿児島市関東交友会 副幹事長

株式会社メディア・オアシス
www.media-oasis.jp

〒245-0021 神奈川県横浜市泉区下和泉4-10-7
TEL:045-801-3540
FAX:045-801-3540
uemura@media-oasis.jp

霧島地熱と対峙
きばいせ
あさひ
〒105-0062
東京都港区新着山3-2-3
カトリックビル5F
TEL. 03-3796-8788
MOBILE. 090-6926-7101

鹿児島市関東交友会
副幹事長
宮路 正博

安心をずっとみんなにやさしい町田を

東京都議会議員

小磯善彦

〒一九四一〇〇二一
東京都町田市中町四一四シャトル中町一〇一号室
電話 〇四二七一一〇三三三三

祝 第35回全九州空手道選手権大会

株式会社
たいざんホールディングス
TEL/FAX 0545-60-5333

<p>富士中里本店 静岡県富士市中里2566-21 MEGAFON・キホーテ中里店</p>	<p>海老名SA店 神奈川県海老名市大谷南5-1-1 EXPASA海老名上り線2F</p>	<p>ふぐだしらーめん たいざん 武蔵小山店 東京都品川区小山3-15-1 パークシティ武蔵小山 ザ モール1F</p>
<p>川崎店 神奈川県川崎市川崎区駅前本町26-1 アトレ川崎B1F(駅ビル)</p>	<p>水戸店 茨城県水戸市宮町1-7-31 水戸駅ビルエクスセルみなみ4F</p>	

国際観光ホテル整備法登録旅館(登録第543号)
熱海 玉の湯ホテル
常務取締役 前田 久 憲

〒413-0014
静岡県熱海市渚町26-11
電話〈0557〉81-3561 http://www.tamanoyu.com
FAX〈0557〉81-8272 E-mail mail@tamanoyu.com

0120-141-261



医療法人社団 泰峰会 ヤナセ歯科医院
神奈川歯科大学 客員教授
(公社) 日本口腔インプラント学会 理事
(公社) 日本歯科先端技術研究所 名誉会長

医学博士 築瀬 武史

〒351-0022
埼玉県朝霞市東弁財1-3-9 イーストアレイビル 3F/4F
phone : 048-476-0156
HP : <http://www.yanase-dental.com/>

新宿区議会議員

有馬俊郎

〒一六一〇〇三二
自宅 新宿区中落合二丁目二十六番一〇一
電話・FAX〇三(三九五二) 八三五四
携帯電話〇九〇一四二〇二一五〇二九
新宿区議会公明党(五二七三) 三五五二

 すえよし歯科クリニック

歯科医師
あんま・マッサージ・指圧師
院長 末吉正幸
Masayuki Sueyoshi

〒134-0032
東京都江戸川区一之江町2990-2
TEL.03-5674-7648(受付)

縁を結ぶ、絆を結ぶ

有限会社
鹿児島第一保険事務所

代表取締役 米 永 祐 太

〒890-0002 鹿児島市西伊敷3丁目5番7号 円ビル2F
TEL (099) 220-7385
FAX (099) 220-8451



MEMO

鹿児島市のイベント・トピックス



鹿児島市のJR鹿児島中央駅前広場に立つ薩摩藩英国留学生のモニュメント「若き薩摩の群像」に新たに加わった藩外出身者2人の銅像が近日、除幕された。制作した彫刻家、中村哲也さん(別リ)文化勲章受章者やモデルの子孫ら関係者が完成を祝った。

薩摩の群像 新たな船出

2体は長崎出で通訳を務めた船主を王佐藩出身の留学生、高見弥一(弥市)、鹿見島市は1982(昭和57)年、使節団19人のうち、薩摩藩出身の17人が、長年追加を望む声があり、本年度事業で

2人追加、子孫ら祝う

制作した。除幕式には場のよしとこの高見さんや高見弥一(弥市)、鹿見島市は1982(昭和57)宮崎県にも加わった薩摩藩出身の2人が、感謝しないうち、鹿見島市を見つめ、感謝したと笑顔を見せた。



完成した高見弥一(左)、堀孝之(中央)の像と写真に納まる(左から)高見長盛さん、中村哲也さん、高見さん(別リ)30日、鹿児島市中央街(清水橋側撮影)

南日本新聞 2020年10月1日付 朝刊

英国留学生記念館をPR いちき串木野市 紹介看板を設置



鹿児島市のJR鹿児島中央駅前広場にある「若き薩摩の群像」近くに、いちき串木野市羽島の薩摩藩英国留学生記念館を紹介する看板が設置された。設置したいちき串木野市、昨年9月、藩外出身者の高見弥一と堀孝之の銅像が追加され19人になって以降、2人のことをもっと知りたい、「記念館を訪ねてみたい」といった問い合わせが増えたという。

南日本新聞 2021年2月25日付 朝刊

高見弥一については「薩藩海外留学生高見弥一について」山田尚二著書などによると佐幕当の参政吉田東洋を暗殺19歳で暗殺者となり土佐を脱藩の後薩摩藩に出仕して鍛冶屋町に住み薩摩藩に学才認められ英国に留学(サツマスチユウデント)滞在3年数学を学び明治18年鹿児島県立中学造士館の教員となる。藩士奈原喜八郎の従妹を娶り、島津家の客仕となり明治28年2月本籍地の鍛冶屋町で他界した、堀孝之は通詞堀達之助の次男にあり中山作三郎の孫にあたる、1884年隆孝之が生まれる曾祖父門重郎は島津重豪に仕える、堀家と薩摩藩とは英国留学生派遣の70年前から長崎と鹿児島との交流があり、孝之と薩摩を結びつけたのは、殖産興業之瀬策の進む中、五代友厚と言われています。父達之助は長男一郎より孝之に期待していた。孝之には男子がなく二人の娘がいて妹の成が大阪第4師団軍医と大阪医学校(現阪大医学部)教授兼務の村田豊作のもとに後妻となりました。村田は明治33年鹿児島市立病院長となり鹿児島で開業します。傍らアララギ派の歌人として活躍、キリスト教信者として社会運動も行いました。男子のいない堀家の断絶を憂い三男豊彦氏に堀家を継がせます。豊彦氏は鹿児島で育ち二中10回大正6年卒七高、東大法科卒文部省勤務、戦後東大教授となり余生を東京で過ごしています。

記 岩下健三
奥田武彦

(参考文献: 芳即正「鹿児島史話」高城書房)

第19回藩校サミット福山大会
2022年11月19日(土)・20日(日)
場所 福山市芸術文化ホールリーデンス大ホール
主催 一般社団法人漢字文化振興協会
後援 福山市
問い合わせ 第19回全国藩校サミット福山大会実行委員会
(福山市文化振興課)

造士館口座のご案内
館長 島津修久
顧問 吉田浩巳・海江田順三郎
委員長 獅子見博文
副委員長 前田久男
事務局長 福留勝彦

鹿児島市のイベント・トピックス

「中学造士館の教育」中央公園内に記念碑を設立

平成28年9月

地理空間 (キャンパス)				
文部省法令等	西暦	和暦	藩校造士館変遷	校舎所在地
	1773	安永 2	藩校聖堂	
	1786	天明 6	藩校造士館	
	1871	明治 4	藩校廃止 (本学校)	造士館跡
	1875	明治 8	(変則学校・郷校など)	
	1877	明治 10	(西南戦争のため廃校)	
	1878	明治 11	県立鹿児島中学・創立	名山堀付近
	1881	明治 14	公立鹿児島学校・創立	鶴丸城跡
中学校教育大綱 中学校通則	1884	明 17.12	県立中学造士館	
	1885			
中学校令	1886	明 19.4		
	1887			
	1888	明 21.4	官立鹿児島高等中学造士館	
	1889			
	1890			
	1891			
	1892			
	1893			
高等学校令	1894	明 27.4		
	1895			
	1896	明 29.12	県立尋常中学造士館	
	1897	明 30.4		
	1898			
中学校令改正	1899	明 32.4	県立鹿児島中学造士館	
	1900	明 33.4		
文部省諸学校官制 改正の件公布	1901	明 34.4	中学造士館廃校 県第一中学校分校へ改称 9月 県立鹿児島中学校分校へ改称 仮教場に移転 第七高等学校造士館創立	
	1902	明 35.9	上荒田 (現上之園町) 移転	
	1903			
	1904			
	1905			
	1906	明 39.4	県立鹿児島第二中学校	
	1907			
	1908			
	1909			
	1910	明治 43		
	1911			
	1912			
	1913	大正 3		
	1914			
	1915			
	1949	昭和 24	県立甲南高等学校	鹿大
	1956	昭和 31		
	1996	平成 8	90周年	
	2006	平成 18	100周年 同窓会記念誌 樟風遥か	
	2014	平成 26	赤崎勇 ノーベル物理学賞受賞 本部発足	
	2016	平成 28	110周年 学校・同窓会記念誌 中学造士館の教育記念碑 除幕式	
	2018	平成 30	関東支部始動	

歴史時間 (下) キュメントの検証



1882年に鶴丸城跡に移築し、県立中学造士館 (のちに第七高等学校) の本館として使用された。

世界文化遺産 旧鹿児島紡績所技師館 (異人館・吉野町)

仮教場は現中央公園内の一隅

七高造士館 (鶴丸城・山下町)

鹿大

甲南高校

県立尋常中学校・31・4より県第一尋常中 (館馬場)

第一分校・31・4より県第二中学校

第二分校・31・4より県第三中学校

県第四中

鹿児島簡易商業学校 (易店町)

鹿児島女子実業補習学校 (易店町)

鶴嶺高等女学校 (平上之町)

鹿児島女子実業補習学校 (易店町)

現鹿商

現女子校

現玉龍

鹿児島高等女学校 (大12) 業師町 現鹿高

西千石町私立鹿児島中学館 (大5) 別府町 現鹿美

鹿児島商工 (昭35) 武岡 現樟南

鹿大

鹿大

鹿大

鹿大

鹿大

鹿大

鹿大

鹿大

鹿大

鹿大

中学造士館の記念碑



▼記念碑に刻まれている内容全文

中学造士館の教育

鹿児島県立鹿児島中学造士館は、天明6年(1786)に藩校造士館として創立され、明治4年(1871)に藩校廃止により、明治8年(1875)に(変則学校・郷校など)として、明治10年(1877)に(西南戦争のため廃校)となり、明治11年(1878)に県立鹿児島中学として、明治14年(1881)に公立鹿児島学校として、明治17年(1884)に県立中学造士館として、明治19年(1886)に中学校令により、明治21年(1888)に官立鹿児島高等中学造士館として、明治27年(1894)に高等学校令により、明治29年(1896)に県立尋常中学造士館として、明治30年(1897)に中学校令改正により、明治32年(1899)に県立鹿児島中学造士館として、明治34年(1901)に文部省諸学校官制改正の件公布により、明治35年(1902)に上荒田(現上之園町)に移転し、明治43年(1910)に七高造士館(鶴丸城・山下町)として、昭和24年(1949)に県立甲南高等学校として、昭和31年(1956)に、平成8年(1996)に90周年、平成18年(2006)に100周年同窓会記念誌「樟風遥か」、平成26年(2014)に赤崎勇ノーベル物理学賞受賞本部発足、平成28年(2016)に110周年学校・同窓会記念誌「中学造士館の教育」除幕式、平成30年(2018)に関東支部始動の歴史を刻み、

忠芬義芳の碑案内板



鹿児島市のイベント・トピックス

甲突川に、
キッチンカーとマルシェが
大集合の3ヶ月



ふらっとコーヒーを飲み。友人とランチに。
子どもと散歩をかねて物産品や加工品を買いに。
おいしい料理とお酒を楽しむに。
この秋、鹿児島の甲突川で、
新しい秋の風物詩となるイベントが初開催！

入場
無料
少雨決行

出店情報や
イベントの
最新情報は
公式Instagramで
チェックしてね！

かごしま甲突川 Autumn Fes

第1期	9.16 (金) → 9.25 (日)
第2期	10.7 (金) → 10.23 (日)
第3期	11.3 (木) → 11.13 (日)

●平日 朝/8:00~10:30 昼/11:00~15:30 夜/17:00~21:00 (金曜のみ)
●土日祝 朝/8:00~10:30 昼/11:00~17:00 夜/17:00~21:00

会場 **甲突川左岸・右岸緑地**
(高見橋～甲突橋のエリア)

▼公式サイト



※開催時間が日によって異なるため、ご来場の前にHPやSNSをご確認ください。



【主催】鹿児島市（観光プロモーション課）
【企画・実施】かごしま甲突川 Autumn Fes 事務局

鹿児島市のイベント・トピックス

KAGOMMA KOTSUKIGAWA Autumn Fes

会場MAP

大久保利通像 高見橋 至天文館通

鹿児島市電 至鹿児島中央駅

イベント総合インフォ

戦災復興記念碑

維新ふるさと館

かやぶき屋根 百円茶屋

あしがプール ドッグラン

帽子の像 加治屋まちの杜公園

高麗橋 甲突橋

観光交流センター

甲突川左岸

歴史の薫りがたどよい、維新の英傑を伝えるみち

大久保利通像向かいの甲突川沿いの緑地帯を舞台に、鹿児島島の偉人の歴史に触れながら自然を感じるゾーン

かやぶき屋根 百円茶屋

あしがプール ドッグラン

帽子の像 加治屋まちの杜公園

甲突川右岸

今の鹿児島を体感！賑わいの交流空間、ナボリの広場の創造

ナポリ通り沿い（日本銀行前付近）の緑地帯を舞台に、イタリアンやアンティーク雑貨等の買い物を楽しむ陽気な風吹くゾーン

甲突川左岸・右岸の3つのエリアでイベントを開催！
体験を楽しもう！
散策しながら食事やお買い物、

キッチンカー Kitchen car

最大 30店!

お弁当やケバブ、オムライス、ピザ等のランチ利用にも最適なお店から、お酒にピッタリの一品料理、パフェやクワッフル、クレープ等のスイーツ系まで様々なジャンルのキッチンカーが最大約30店やってきます！

マルシェ Marche

最大 35店!

女性やお子さんにピッタリな手芸やアクセサリー、雑貨の販売をはじめ、木工品やコーヒー、お菓子等の加工品の販売を行うお店が最大約35店出店。お散歩も兼ねてぜひお買い物を楽しんでください。

朝市 Morning market

鹿児島市の旧五町を中心に朝獲れ野菜をリーズナブルな価格で販売！朝市でお買い物した後は、コーヒー等を飲みながら甲突川のとおりで朝の一杯などいかがでしょうか？

屋台村 snack stalls

金曜の夜と、土日祝の11:00から21:00の時間帯には、甲突川左岸の大久保利通像前の緑地帯と右岸のナポリ通りでキッチンカーの食事と焼酎やビール等のお酒を楽しむ維新屋台村を開催！

11月5日・6日は17:00～開催予定

百円茶屋 100yen cafe

維新ふるさと館の近くにある、かやぶき屋根付近にてお茶と茶葉子をセットにした「百円茶屋」を土日祝に開催。ちょっと一息、茶いっべを楽しんでください。

DogRun ドッグラン

あしがプール

Cruising 観光体験

甲突川クルージング

かごま甲突川 Autumn Fes 公式サイト

公式サイトにて最新情報更新中!

LINE: kotsuki-riverside-fes.jp

公式インスタグラム フォロワー募集!

フォロー＆いいね！お願いします!

@kotsuki_riverside_fes

【ご注意事項】

- ご来場の際は、健康状態を確認の上、可能な限りマスク着用と手指消毒等をはじめとした感染症対策のご協力をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症等の影響や、大雨・台風等を含めた自然災害による「中止」または「延期開催」となる場合がございます。当イベントホームページやSNSにて最新情報をご確認の上、ご来場ください。
- イベント会場には専用のお客様駐車場はありません。お車でお越しの場合は、会場近隣のコインパーキング等をご利用ください。また、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

【お問合せ先】

かごま甲突川 Autumn Fes 事務局

☎ 070-3962-8268

✉ info@kotsuki-riverside-fes.jp

Twitter @kotsuki_river

鹿児島市のイベント・トピックス

躍動都市・かごしま応援寄附金

「ふるさと納税」で『つながる人・まち 彩りあふれる 躍動都市・かごしま』の実現を！

「躍動都市・かごしま応援寄附金」とは？

「躍動都市・かごしま応援寄附金」は、鹿児島市にゆかりのある方々や関心のある方々からの寄附金により、鹿児島市を応援していただくものです。

鹿児島市で生まれ育った方をはじめ、観光で訪れた方、家族が鹿児島市にお住まいの方など、鹿児島市のまちづくりを応援して下さる、全国の皆さまからの温かいご寄附をお待ちしております。

ご支援いただいた寄附金は、「ふるさと納税制度」により税の優遇措置の対象になります。

寄附の使い道

鹿児島市では、以下の6つの基本政策からお選びいただくことができます。

1 信頼とやさしさのある 共創のまち



▲行政デジタル化
推進事業

2 自然と都市が調和した うるおいのあるまち



▲ネクストかごりん導入事業

3 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち



▲インバウンド向けフード
ダイバーシティ(食の多
様性)推進事業

4 自分らしく健やかに暮らせる 安全安心なまち



▲短期集中運動型
サービス検討事業

5 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち



▲関係機関等と連携した
保育士確保事業

6 質の高い暮らしを支える 快適なまち



▲千日町1・4番街区再開
発ビル
保留床取得支援事業

※その他の取組として、以下の2事業はお礼品無しの寄附のみが充てられます。

- ・あつまれ鹿児島ファンディング！鹿児島市ふるさと寄附金事業
- ・母校応援ふるさと寄附金事業(玉龍高・商業高・女子高)

税の優遇措置

「ふるさと納税制度」により、所得税、個人住民税から寄附金の2千円を超える部分について、一定の限度まで税の軽減を受けることができます。

← 控除外 →	← 控除額 →		
適用下限額 2,000円	所得税の控除額 (ふるさと納税額－ 2,000円)×所得税率	住民税の控除額(基本分) (ふるさと納税額－2,000円) ×住民税率(10%)	住民税の控除額(特例分) ※住民税の所得割額の2割を限度

鹿児島市のイベント・トピックス

寄附の流れ

1 寄附の申込み

①インターネットによる申込み (以下のポータルサイト)

- ・ふるさとチョイス
- ・楽天ふるさと納税
- ・ふるさと一番

②「寄附申込書」による申込み

(寄附申込書は市ホームページからダウンロードも可能です。郵送、FAX、電子メールでお申込みできます。)

2 寄附金の入金

①の場合 クレジットカード 決済等による ご入金

②の場合 納入通知書での払 込みによるご入金

3 寄附金受領証 明書及びお礼の 品をお届け

寄附金の入金確認後、寄附金受領証明書を送付します。その後、お礼の品をお届けします。

※金融機関(郵便局を除く)でご納付の方は、納入通知書の本人控えが受領証明書となります。

4 寄附金控除を受けるためのお手続き

確定申告の場合

寄附をした日の翌年の確定申告の時期に、最寄りの税務署で確定申告を行ってください。

ワンストップ特例制度 ご利用の場合

寄附申込み時に「ワンストップ特例申請」を希望された方には、「特例申請書」を郵送します。内容確認後、記入し、必要書類を添付のうえ、ご返送ください。

※申請書をご返送いただかないと、手続きは完了しませんので、ご注意ください。

お礼の品

寄附をしていただいた方を対象に、お礼の品をお送りします。(鹿児島市外在住の方対象)
数あるお礼の品の中から特に人気のあるものをご紹介します！！

寄附金額2万円～



遊食豚彩 いちにいさん そばつゆ仕立黒豚しゃぶ

鹿児島市のふるさと納税お礼品人気ナンバーワン！
"そばつゆ仕立黒豚しゃぶしゃぶ"は黒豚の香りと旨みを余さずに味わっていただけます。
【冷蔵配送】

寄附金額1万9千円～



天文館 吾愛人 かごしま六白 黒豚しゃぶしゃぶ鍋セット

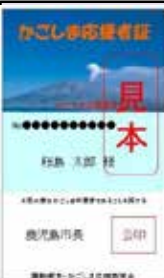
吾愛人(わかな)が厳選した黒豚の旨味をそのままご家庭に。
お鍋ひとつで、ご家庭でも六白黒豚の旨みそのままお手軽にお召し上がりいただけます。
【冷蔵配送】

寄附金額2万円～



天文館むじゃき 本家白熊 6個セット

創業当時から愛される一品。鹿児島を代表する夏の風物詩「水白熊」です。
自家製ミルクをふんだんにかけてフルーツと十六寸豆を盛り付けた独特の味です。
【冷凍発送】



2千円以上の寄附をしていただいた鹿児島県外の方には、県内の観光施設等で入館料等の割引が受けられる「かごしま応援者証」もお送りしています。

お問い合わせ先

○ 鹿児島市 東京事務所
電話：03-3262-6684
FAX：03-5276-7150
メール：tokyo-j@city.kagoshima.lg.jp



鹿児島市ふるさと納税HP

鹿児島市のイベント・トピックス

貴社のお力を、 鹿児島市の チカラに！

志ある企業の皆様が、寄附を通じて鹿児島市の地方創生の取組を応援された場合に、税制上の優遇措置が受けられます。

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）

メリット

1

社会貢献

企業としてのPR効果
[SDGsの達成など]



鹿児島市との新たな
パートナーシップ
の構築

地域資源などを活かした
新事業展開

企業様のこんな熱いお志に応えます。

- ・ 出身・創業地を応援することが、市民の希望や誇りにつながれば！
- ・ 立地企業として、さらに貢献したい！
- ・ 自社事業に関連する地方創生の取組を応援したい！



寄附企業様には
感謝状を贈呈し、
本市ホームページ
で紹介しています

メリット

2

税額軽減9割で、実質負担1割に

例えば100万円寄附すると、税の軽減効果が90万円で、実質的な企業負担は10万円に！

[税制措置のイメージ]

通常の寄附
では

企業版ふるさと納税
を活用した寄附では

損金算入
約3割

税額控除
プラス最大6割

企業
負担
最小
約1割

寄附額

鹿児島市のイベント・トピックス

鹿児島市の地方創生に向けた取組（4つの基本目標）

- ・ICT等を活用した地域産業の生産性向上
- ・商品・サービス等の高付加価値化への支援
- ・事業承継を支援する体制の充実
- ・新事業・新産業創出の支援
- ・新規創業者等の育成支援
- ・若い世代をはじめとする雇用機会の拡大 など



稼げるしごとで活力を
「つくる」

- ・若い世代の経済的安定
- ・結婚の希望の実現
- ・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- ・子育て支援の充実
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・女性活躍の推進 など



結婚・出産・子育ての希望を
「かなえる」

ひとが集うまちの魅力を
「みがく」



〔鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設整備支援〕

- ・プロスポーツチームの育成支援や競技場等の整備
- ・“世界に選ばれるまち KAGOSHIMA”づくりの推進
- ・自然、歴史・文化、食などの魅力活用
- ・花や緑、公園緑地の充実
- ・観光客受入体制の充実
- ・まちなかににぎわい創出・回遊性向上 など



ひと・まちを多彩に
「つなぐ」



〔かごしま創志塾（グローバル人材の育成）〕

- ・人口減少等を見据えた持続可能なまちづくり
- ・互いに支え合う温もりのある地域社会の形成
- ・国内外の都市との連携・交流の推進
- ・移住の促進
- ・ふるさと教育の推進と大学との連携強化
- ・関係人口の創出・拡大 など

寄附
要件
など

- ・対象となる寄附は、**10万円以上**です。
 - ・寄附できる企業様は、**鹿児島市外に本社**（地方税法における「主たる事務所又は事業所」）**がある企業様**です。
 - ・寄附をいただく取組は、本市の地方創生に向けた取組の中からお選びいただけます。
- ※寄附に対する返礼品等は、法令により禁止されているため、特にありません。

お問い合わせ・寄附のお申し出先

詳しくは本市ホームページをご覧ください

鹿児島市企業版ふるさと納税 [検索](#)

鹿児島市 地方創生推進室
（電話） 099（216）1507
（メール） sousei@city.kagoshima.lg.jp



鹿児島市 東京事務所
（電話） 03（3262）6684
（メール） tokyo-j@city.kagoshima.lg.jp

「除菌から抗菌の時代へ」テレビCM放送中

ECO MAINTENANCE エコ・メンテナンス Co.,Ltd

「エコメンテナンス 鹿児島」で検索!!

株式会社 エコ・メンテナンス 代表取締役 上ノ段 勝
〒891-0114
鹿児島市小松原1丁目39-8 TEL:099-806-0432 FAX:099-833-3017
E-mail:eco.maintenance@repair.plala-mail.com ecomaintenance.3r@gmail.com



▲エコ・メンテナンス



▲当社テレビCM



▲除菌消臭・抗菌事業



▲KYTサテスタ情報

◎スマートフォンなどでQRコードを読み取って下さい。

抗ウイルス抗菌 SIAA 認定コーティング施工店です

一度の施工で約5年に渡って効果が持続します

1分で99%、5分で99.9%以上の菌・ウイルスが減少

数多くの特許とエビデンスを所有した抗菌剤です

県内外で、大手企業や公共施設の実績も豊富です

安価・安全・確実な消毒作業もご好評頂いています

ECO MAINTENANCE
エコ・メンテナンス Co.,Ltd

代表取締役
上ノ段 勝
MASARU UENODAN

〒891-0114 鹿児島市小松原1丁目39-8
TEL 099-806-0432 FAX 099-833-3017
WEB <https://eco-mainte.com>
MAIL eco.maintenance@repair.plala-mail.com
ecomaintenance.3r@gmail.com

携帯
090-3016-5973

ライオンズクラブ国際協会
337-D地区 (2022~2023)

鹿児島リジョン 2Z
ゾーン・チェアパーソン
上ノ段 勝
(鹿児島山LC)

キャビネット事務局 〒890-0055 鹿児島市上荒田町16-21
TEL:(099)297-6663 FAX:(099)814-7846
E-mail:lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

新型コロナウイルス問題以前より長年行ってきた滅菌レベルでの殺菌消臭施工や除菌・抗菌施工、あらゆる素材に対する修復美装技術や様々な特殊コーティング施工など、公共施設や様々な業界の大手企業様からも長年ご愛顧頂いています。予算に応じた最善のウイルス感染防止対策もご提案します。

SIAA 抗菌製品技術協議会 加工認定正会員 No.2979
無光触媒エコキメラ ロイヤル施工会員 No.108
AUCERFIELD 感染対策アドバイザー 認定番号 20018940227

- メインオフィス 鹿児島市小松原1丁目39-8
- コーティング・リペア工場 鹿児島市小松原1丁目39-7
- 北部九州営業所 大分県中津市田尻1472-1

「捨てない」「壊さない」「取り替えない」環境配慮型リペア事業

ECO REPAIR
エコ・リペア

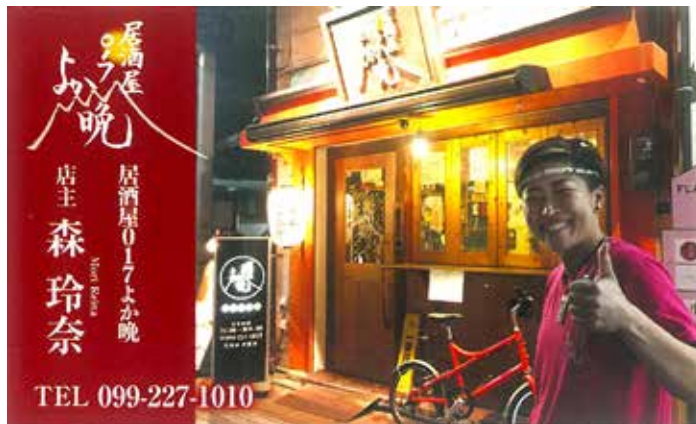
修復専門店 エコ・リペア 代表 上ノ段 勝

全国900店FC展開「トータルリペア」鹿児島地域本部、修復材料販売各社認定施工店
eco@repair.plala-mail.com / ecorepair.kagoshima@gmail.com

革・布・紙・プラスチック・木材・金属・陶器・石材などあらゆる素材に対して発生してしまった汚れや傷、欠けや破れなどの修復・美装を行う九州で唯一のプロショップです。



いつも、住まいのそばに・・・



ERG

2×4設計のパイオニア
株式会社 エルグ設計事務所
東京都豊島区東池袋2-1-3
MKビル
TEL: 03-3984-4058
FAX: 03-3985-0680



構造設計のエキスパート
有限会社 ル・ポン
東京都豊島区東池袋2-1-3
MKビル
TEL: 03-5992-6007
FAX: 03-5992-6008



店主 *Abeo Takarabe*
財部 晃世

〒890-0053
鹿児島市中央町3-8-4 西銀座通り
Open. 17:30~22:00 (21:30L.O)
Close. 日・祝



株式会社 エルグ設計事務所
独立行政法人 都市再生機構 登録 160338

代表取締役社長
向江 光平
K.MUKAE

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-1-3 MKビル
TEL 03-3984-4058 FAX 03-3985-0680
携帯電話 090-2445-7290
e-mail: k-mukae@le-pont.co.jp



有限会社 ル・ポン
一級建築士事務所 第52626号
建築設計・監理・構造計算・耐震診断
不動産コンサルティング
東京都知事(1)第99208号

代表取締役社長
向江 光平
K.MUKAE

本 社
〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-1-3 MKビル
TEL 03-5992-6007 FAX 03-5992-6008
携帯電話 090-2445-7290
k-mukae@le-pont.co.jp



黒瀬

店主
宿里 順也
Junya YADORI
Junya223@ezweb.ne.jp

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷 2-14-4
03-5485-1313

「気づく力」で笑顔と元気を提供する



園田陸運 株式会社

www.sonoda-gp.co.jp




代表取締役会長 園田 純俊 代表取締役社長 園田 剛介
〒890-0056 鹿児島市下荒田1丁目6-23 SGウイング荒田2F
TEL : 099-296-1166 FAX : 099-296-8585

 総合プロモーション企業
株式会社 YC グループ

移り変わる消費者のニーズを的確にとらえた、
最適なプロモーション手法をご提案いたします。


● 事業内容 ●


 セールス
プロモーション

 イベント
プロモーション

 PR

 Web
プロモーション

 メディア
プロモーション

 コンテンツ
マーケティング

■東京本社 〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-29-10 金井ビル 9F
Tel 03-5927-9558 Fax 03-5927-9559



東郷会



東郷会は、東京・原宿に鎮座する「東郷神社」の崇敬者の会です。
東郷会では、会の事業発展のため、広く会員を募集しております。



〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1-5-3
TEL 03-3497-9973
メール togokai@nifty.com
<http://togokai.com>

勝利の神様 至誠（しせい）の神様



東郷神社



勝つて兜の

緒を締めよ

宮司 福田 勉

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1-5-3
TEL 03-3403-3591
FAX 03-3403-8205
<http://harajukutogo.wixsite.com/togojinja>

KINKOU GROUP

株式会社 錦江



創業47周年 (2022年3月現在)

代表取締役 岩切 壽三郎



本社 〒125-0032 東京都葛飾区水元1丁目15番11号
TEL 03(5699)2341(代) FAX 03(5699)4005
物流センター 〒341-0034 埼玉県三郷市新和5丁目68番地
TEL 048(954)1411(代) FAX 048(954)1417
URL : <http://www.kinkou-g.jp>

グループ力を結集し、お客様ニーズで
いつでも、どこでも、なんでも運ぶ、がモットー。

トータル物流の **KINKOU**

営業品目

- 一般貨物自動車運送事業
- 一般貨物自動車取扱事業
- 各種重量物移動据付
- 引越・倉庫保管
- プラント、医療、精密機器、輸送
- 食品プラント機器設計・制作・設置
- 産業廃棄物収集運搬事業
- 輸出・国内梱包全般
- 解体・舗装・外構工事

あなたの携帯に溜った写真データを
カタチにしてみませんか？

pic^otus



各種イベントの
記念写真や



最新の印刷機で
印刷しております

品質・スピードには
自信があります！



親バカショットも



フォトブック

1冊 240円～

A5スクエア
(148mm×148mm)
24ページ(約3mm厚)



フォトプリント

L版 1枚 10円～

あなたの思い出をフォトブックなどに出力
するサービスそれが「pictus」です。
お求めやすい価格でご用意しております。
是非アクセスしてください。

スマホ
からでも
作れます



KYOEIDO 協永堂印刷株式会社

本社・朝霞事業所 〒351-0024 埼玉県朝霞市泉水2-8-21 TEL 048-462-1311(代) FAX 048-463-9452
 栃木事業所 〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台45 TEL 028-601-7533(代) FAX 028-601-7535
 東京オフィス 〒161-8553 東京都新宿区下落合3-22-15(ニッコンビル63号) TEL 03-5906-5737(代) FAX 03-5906-5738
 鈴鹿オフィス 〒513-0803 三重県鈴鹿市三日市町985 TEL 059-342-0551(代) FAX 059-342-0711
<https://kyoeido.co.jp> sales@kyoeido.co.jp <https://www.facebook.com/kyoeido>

豊富な経験に裏付けられた 最適なシステム開発支援

キーバインドは、金融機関（損保・生保・銀行等）向け業務システム開発・支援を柱として、SE業務支援、ソフトウェア受託開発、システム運用サポート、インフラサポート、システムコンサルティング、Webシステム開発など、システム開発におけるプランニング・開発支援を行います。

スマホやタブレット端末を用いて情報提供サービス・プラットフォームを作成するパッケージソフト「スマートバインド」を販売しています。

「きばいんど」は、鹿児島の方言です。「頑張る！ 気張れ！」と自分を励まし、相手にエールを送る言葉です。当社は、これをもじって「キーバインド」を社名にしており、「バインド：Bind」は「結合する、つなぐ」という意味があります。企業の要は、人物・金の集合体です。私たちは「企業と企業」、「人と人」が、大きな目的を持って共存共栄できる企業を目指します。

株式会社キーバインド 代表取締役 坂元 隆也 URL : <https://www.keybind.com>

本社 〒171-0033 東京都豊島区高田 3-18-11
シルヴァー高田馬場ビル 4F
TEL : 03-5928-9021 FAX : 03-5928-9022
E-mail : info-kkb@keybind.com

鹿児島営業所 〒892-0821 鹿児島県鹿児島市名山町 9-15
マークメイザン 303
TEL : 092-248-9985 FAX : 099-248-9986
E-mail : info-kkb-k@keybind.com

不動産のことなら何でもご相談ください！

不動産総合コンサルタント

売買・仲介・管理

東京での新生活を
お考えの方は
ご一報ください！



東京都知事免許（9）第47914号

日本プロパティ株式会社

〒114-0002 東京都北区王子1丁目22番5号

TEL 03-3927-6688 FAX 03-3927-6680



E-mail : nippon-propaty@cyber.ocn.ne.jp

南日本運輸倉庫グループ

南日本運輸倉庫株式会社

代表取締役 大園 博史

〒164-0001

東京都中野区中野四一四一十一

第十二南日本ビル十階

電話 03(3388)6998

冷凍倉庫業 昭和冷凍株式会社

総合物流業 株式会社関東デیلیー

不動産賃貸業 南国興産株式会社

損害保険事業 株式会社あんしんサポート保険

不動産管理業 キヤニオンサービス株式会社

道の駅 あらい道の駅株式会社

人材派遣業 株式会社アシスト

自動車整備業 有限会社東京自動車

ゴルフ場 白沢高原リゾート株式会社

初穂カントリー

白沢高原ホテル

太田双葉カントリー

ゴルフ練習場 ジャンボゴルフガーデン

宮城スポーツパーク



初穂カントリークラブ
HATSUHO COUNTRY CLUB
上毛連山を一望できる絶好のロケーション。
丘陵地でありながらティーグラウンドからグリーンまでを見渡せる、
高低差の少ない設計。
フラットで雄大なチャンピオンコースをぜひお楽しみ下さい。

白沢高原ホテル
山紫水明の地に身を置く安らぎに、都会的なエッセンスを調和させた癒しのリゾート。
初穂美肌の湯
白沢の恵み深い山麓から湧出する、源泉かけ流しのアルカリ性単純温泉。

マンション型枠工事のスペシャリスト

躯体、最高品質。



株式会社 竹之内工務店

代表取締役 竹之内 康一

ホームページ <http://www.takenouti.co.jp/>

本社 / 〒340-0815 埼玉県八潮市八潮2-24-13

TEL: 048-995-4125 FAX: 048-995-6483

営業所 / 〒339-0036 埼玉県さいたま市岩槻区横根1090

TEL: 048-791-7371

FAX: 048-791-7372

担当 / 常務取締役 赤井田 裕樹

型枠大工募集中





【一般貨物自動車運送事業】

お客様のニーズに応じた多種多様な車両を提案し
全国各地に“迅速”かつ“安全”“確実”にお届けします

【各種重量物移動据付】

精密機械機器などの多種多様な機械の搬入・搬出・据付作業を技術力の高い有資格者により万全の体制で行っております



【一般土木工事業】

公共事業の土木工事全般を主とし
一般土木工事・造園工事・グラウンド整備・民間のマンション外構工事・解体工事などに対応しています

(国土交通大臣(特-2)第27962)
(東京都知事(特-1)第81919)



【倉庫保管・管理業務】

火災・盗難保険加入の自社倉庫にて様々な荷物を保管・管理いたします



【輸出・国内木箱梱包】

特殊大型機械の木枠梱包や小型精密機器のカートン梱包の船便・航空便など国内外へ様々な製品と用途に幅広く応じています



創業47周年 選ばれ続けてきた

(2022年3月現在)

トータル物流の 錦 “エキスパート” 江



【産業廃棄物収集運搬事業】

経験と実績のある技術者により安全で安心な産業廃棄物の収集と運搬を行っています

(関東一円及び他府県)



【精密機械機器輸送部】

定温空調装置付の温調車を使用することにより一定の温度を保ったまま精密機械機器の輸送を実現しています

(西多摩事業所)

【式典事業】

イベント制作会社パートナーとしてイベントに必要な部材のメンテナンス保管と運搬まで一貫したサポート事業